

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「注意」として区分してあります。

⚠ 注意 回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
- ⚠ 気をつけていただく内容です。
- ⊘ してはいけない内容です。
- ❗ 実行しなければならない内容です。

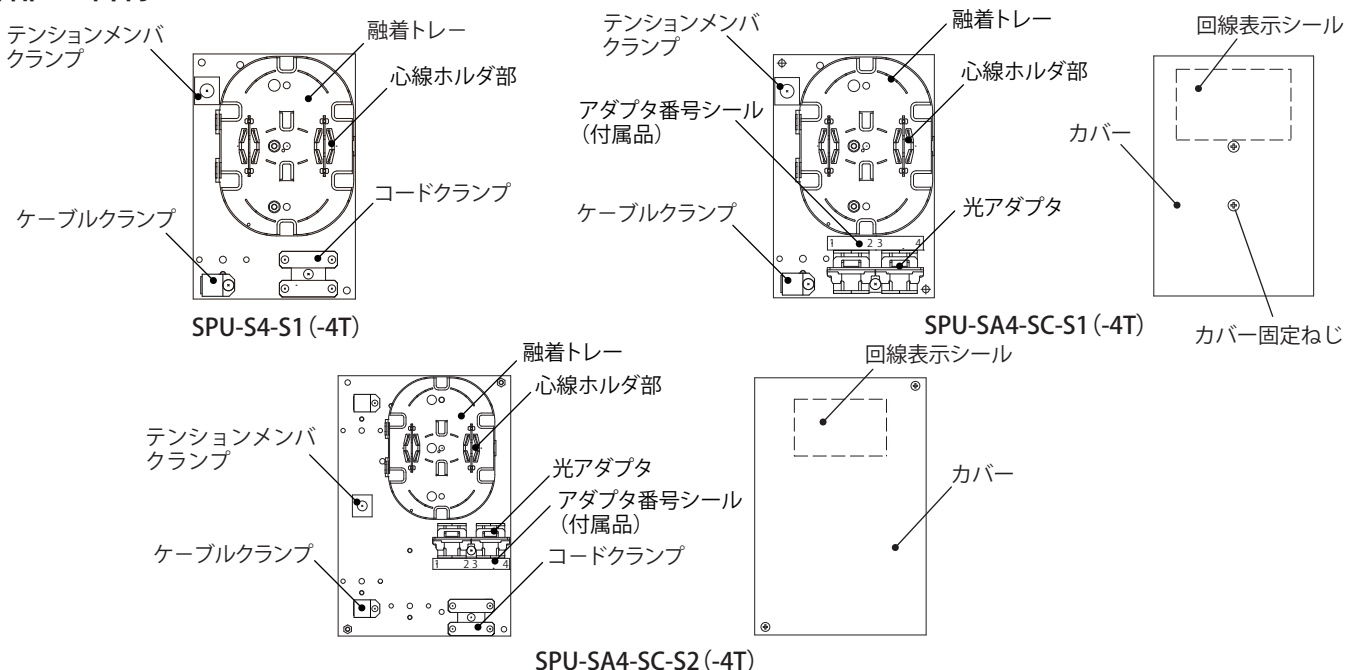
■施工上のご注意

⚠ 注意									
<p>⚠ カバーの開閉時に光ファイバの挟込みや巻込みに十分注意してください。光ファイバの断線の原因になります。</p>	<p>使用するねじなどは、指定されたものを使用してください。取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M3</td> <td>0.2 ~ 1.0</td> </tr> <tr> <td>M4</td> <td>1.5 ~ 2.0*</td> </tr> <tr> <td>M5</td> <td>2.5 ~ 3.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>*カバー固定ねじの適正締付トルクは 0.7 ~ 1.2N・m で締付けてください。また、バインドタイトねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。</p>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M3	0.2 ~ 1.0	M4	1.5 ~ 2.0*	M5	2.5 ~ 3.0
ねじの呼び		適正締付トルク N・m							
M3		0.2 ~ 1.0							
M4	1.5 ~ 2.0*								
M5	2.5 ~ 3.0								
<p>⊘ 本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃によりへコミや歪みが発生し、強度低下の原因になります。</p>									
<p>❗ 光ケーブルおよび光コード入出線方向の変更などは、必ず壁面に取付ける前に行ってください。壁面取付後に作業しますと、部品や製品の落下などによりけがの原因になります。</p> <p>❗ 壁面に設置する際は、十分な強度のある壁面に確実に固定してください。強度が十分でない場合、キャビネットが落下し、破損やけがの原因になります。</p>									

■使用上のご注意

⚠ 注意	
<p>⚠ 融着トレーの開閉時に光ファイバの挟込みや巻込みに十分注意してください。光ファイバの断線の原因になります。</p>	<p>⊘ 次の場所では使用しないでください。故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高温となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・振動、衝撃のある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・有機溶剤のかかる場所 ・水滴のかかる場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ、電界、磁界の強い場所
<p>⊘ 本製品の上に物を載せたり、もたれ掛かったりしないでください。破損、落下、けがの原因になります。</p>	

■各部の名称



●付属品

品名記号	名称	保護チューブ (2色 180mm)	補強熱スリーブ単心用 (40mm)	補強熱スリーブテープ心用 (40mm)	マグネット※	アダプタ番号 シール	コードクランプ	取扱説明書 (本紙)
SPU-S4-S1		2本	4本	—	3コ	1枚	—	1部
SPU-S4-S1-4T		〃	—	1本	〃	〃	—	〃
SPU-SA4-SC-S1		〃	4本	—	〃	〃	1コ	〃
SPU-SA4-SC-S1-4T		〃	—	1本	〃	〃	〃	〃
SPU-SA4-SC-S2		2本	4本	—	4コ	1枚	1コ	1部
SPU-SA4-SC-S2-4T		〃	—	1本	〃	〃	〃	〃

※デザイン塗装などの凹凸面には使用できません。

■仕様

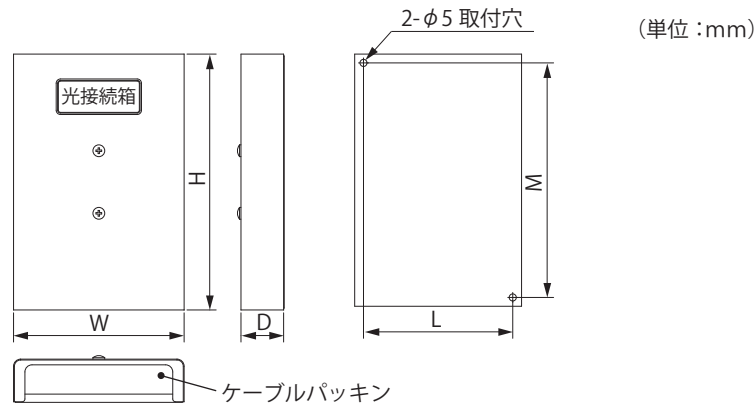
【融着接続タイプ】

品名記号	外形寸法 mm			取付ピッチ mm		接続数 心	アダプタ種類	入出線数	
	W	H	D	L	M			入線	出線
SPU-S4-S1(-4T)	120	180	30	105	165	4	—	光ケーブル：1	光コード：4

【融着+コネクタ接続タイプ】

品名記号	外形寸法 mm			取付ピッチ mm		接続数 心	アダプタ種類	入出線数	
	W	H	D	L	M			入線	出線
SPU-SA4-SC-S1(-4T)	120	180	30	105	165	4	SC(2連式)	光ケーブル：1 または 光コード：4	光コード：4
SPU-SA4-SC-S2(-4T)	160	240	〃	140	225				

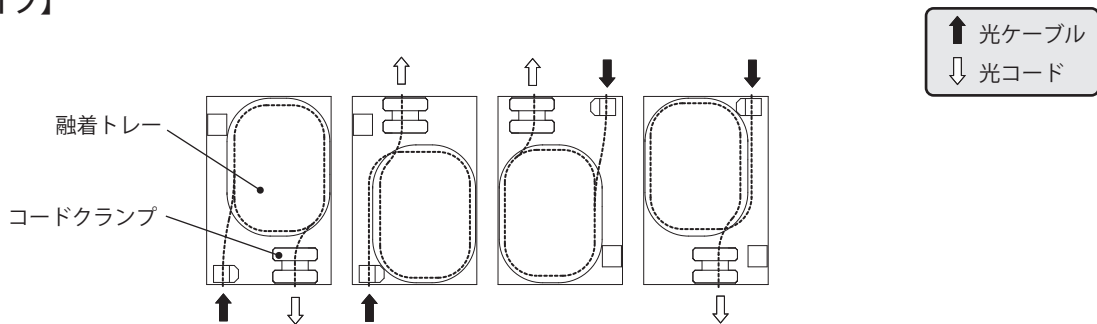
【寸法図】



■配線形態

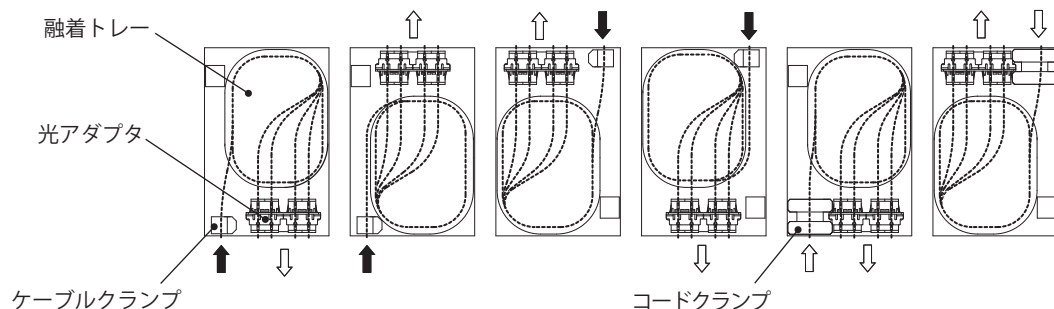
コードクランプ（光アダプタ・ケーブルクランプ）と融着トレーの付替えで入出線方向を変更できます。

【融着接続タイプ】

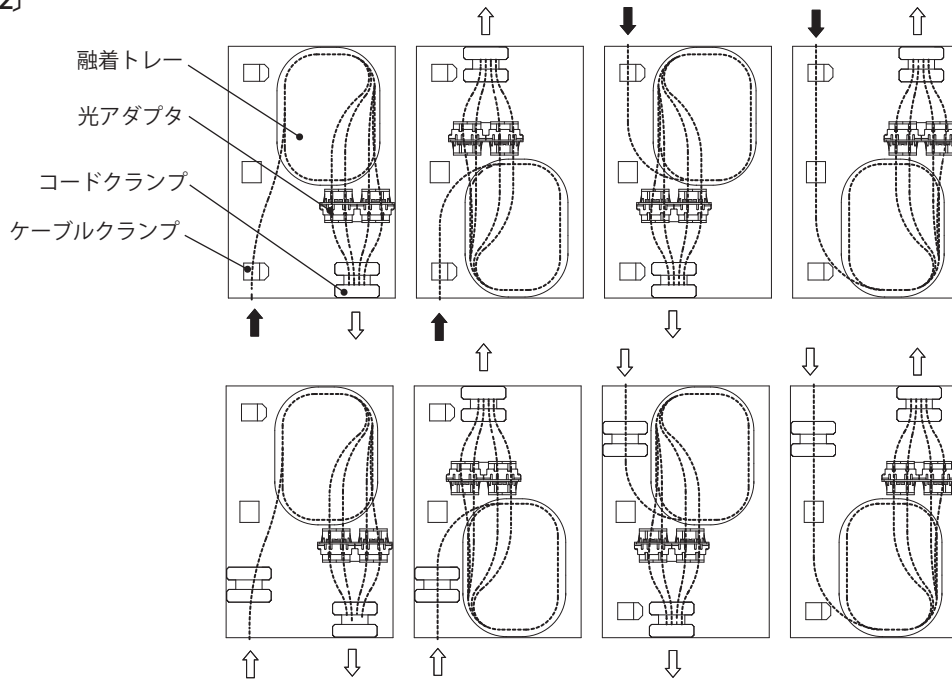


【融着+コネクタ接続タイプ】

〔-S1〕



[-S2]



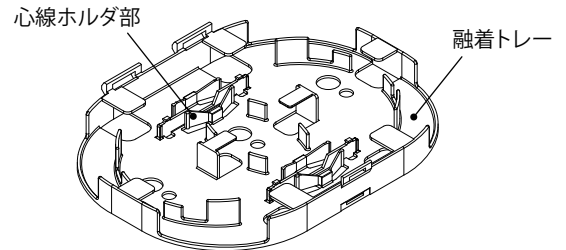
■使用方法

●融着トレーの使用方法

心線ホルダ部に補強熱スリーブを差込み、余長を融着トレーに収納してください。

融着トレー 1 コで 4 心まで対応できます。

但し、SPU-SA4-SC-S1、S2 をコネクタ接続のみで使用する際は、余長トレーとしてご利用ください。



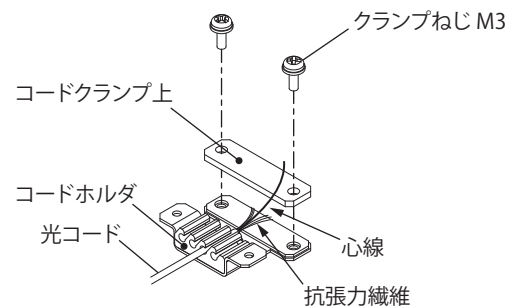
●コードクランプの使用方法

1. コードホルダに光コードを挿入し、抗張力繊維をコードクランプ上で挟み、クランプねじ M3 で固定してください。

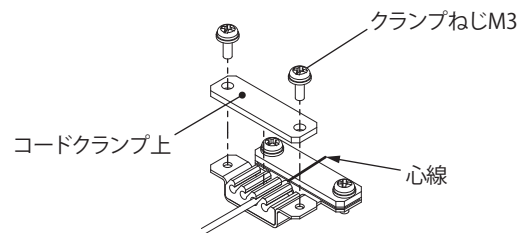
ご注意

光コードの心線や光コードの挟込には、十分注意してください。

断線の原因になります。



2. コードクランプ上をクランプねじ M3 で取付け、光コードを固定してください。
(φ2.3mm コード、4 心テープコード共に固定できます。)



⚠ 注意



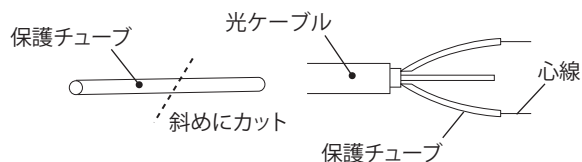
取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M3	0.2 ~ 1.0

●保護チューブの使用方法

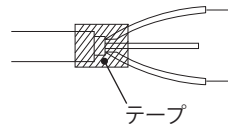
【保護チューブの挿入】

1. 保護チューブの先端を斜めに切断してください。
2. 保護チューブを心線に挿入してください。



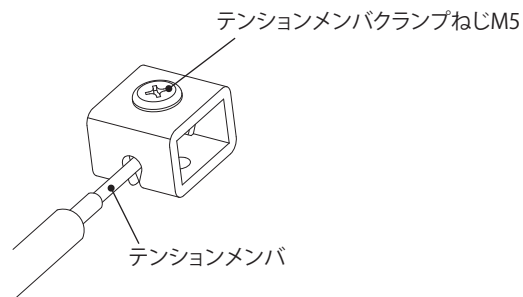
【保護チューブのテーピング】

保護チューブの抜け防止として、チューブとシース剥ぎ取り端部をテーピングしてください。



●テンションメンバクランプの使用方法

テンションメンバクランプねじ M5 でテンションメンバを確実に固定してください。
(テンションメンバは最大外径φ4mm まで把持できます。)



⚠ 注意

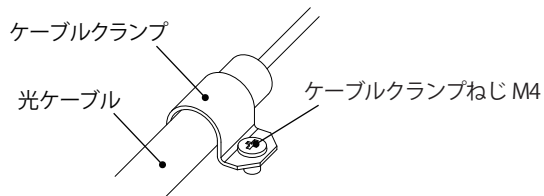


取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M5	2.5 ~ 3.0

●ケーブルクランプの使用方法

片側を本体に引掛け、もう一方をケーブルクランプねじ M4 で確実に固定してください。(光ケーブルは最大径φ13mm まで取付けできます。)



⚠ 注意

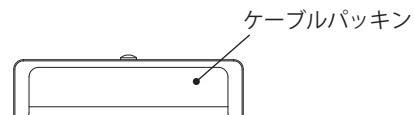


取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M4	1.5 ~ 2.0

●ケーブルパッキンの使用方法

光ケーブルおよび光コードにあわせてケーブルパッキンに切込みを入れて使用してください。



施工業者名

TEL

施工年月日 年 月 日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2014 年 2 月現在のものです。

B880501920